

4/7

福島プロジェクトマップはるか2018 ～戊辰の風 花の雲～

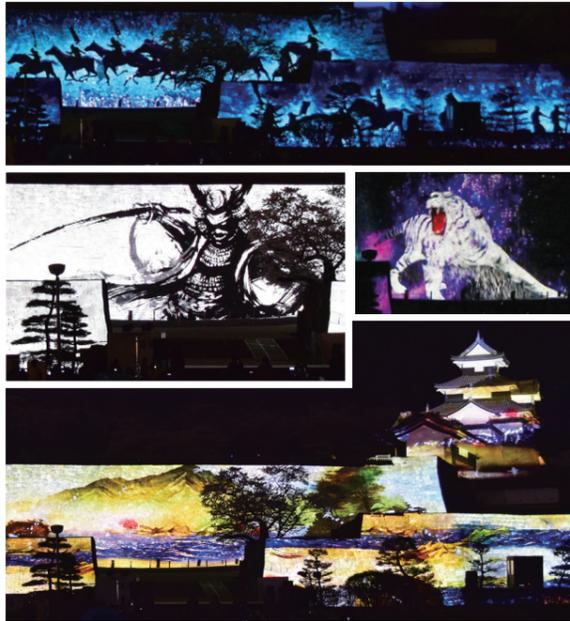
●城山公園

小峰城の石垣に150年前の侍たちが甦る

白河戊辰戦争の舞台となった小峰城で行われた『はるか2018』は、修復が進む石垣に侍や四神（青龍・朱雀・白虎・玄武）が映し出され、訪れた観客を魅了しました。また、本県出身の引地洋輔さんがリーダーを務めるRAG FAIRが復興支援ソング「花は咲く」を披露すると、会場は花の雲に包まれました。



①製作者とRAG FAIRの皆さん（左から3番目が引地さん）



4/14
・15

白河小峰城さくらまつり開催

●城山公園ほか

桜吹雪が舞うコースを満喫

14日には、阿武隈川・谷津田川沿いを歩きながら城下町白河しだれ三桜（妙蘭寺・乙姫桜、妙徳寺・源清桜、蘭川寺・結城桜）を巡る『しらかわ桜ウォーク』が開催され、家族連れなど多くの参加者が思い思いに春を感じました。



小峰城を背景に迫力ある火縄銃演武を披露

15日には、川越藩火縄銃鉄砲隊による火縄銃演武が行われ、甲冑姿の武将から放たれる火縄銃の迫力に、会場から大きな歓声があがりました。演武に先立ち武者行列や姫行列が行われ、訪れた観客は城下町の歴史に思いを馳せました。



3/19

再生可能エネルギーの活用に関する協定を締結

●東京都港区役所

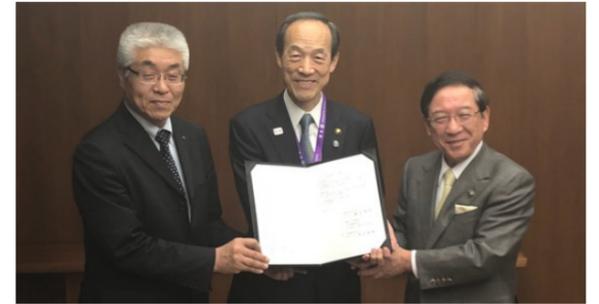
東京都港区に電力を供給

本市は、東京都港区（武井雅昭区長）と福岡県みやま市（西原親市長）との間で「再生可能エネルギーの活用に関する協定」を締結しました。

市内の太陽光発電施設などで発電した電力を、みやま市の第三セクター会社を通じて、港区の保育所や福祉施設などの公共施設に供給します。また、今後は交流事業などを通して、相互に連携を深めていく予定です。

6月に「再エネしらかわ体験ツアー」を開催！

港区の小学生親子を招き、白河ラーメンや南湖公園など本市の文化を体験しながら、きつねうち温泉で再生可能エネルギーを学ぶツアーを開催します。
(全国モーターボート競走施行者協議会拠出金活用事業)



①締結式での富重巧斉みやま市環境経済部長と武井区長（左から）
②旧東中跡地に建設された太陽光発電施設



3/25

市道金勝寺大谷地線が開通

●白河中央スマートIC下り入口交差点（豊地）

高速道路へのアクセスがますます便利に！

中心市街地から国道4号線を経由せずに、東北自動車道・白河中央スマートICや大信方面へアクセスできる道路が開通しました。沿線には白河厚生総合病院があり、救急搬送にも効果を発揮します。



①地元の子どもたちも参加し、開通を祝いました